

在宅医療等の必要量について

～医療計画と介護保険事業(支援)計画との整合性の確保～

平成30年1月31日
地域包括ケア推進ネットワーク会議 志太榛原圏域

整合性の確保の考え方について

■ 地域医療介護総合確保方針における記載

- 基礎データ、サービス必要量等の推計における整合性の確保（第2の2の3 抜粋）
 - ・特に病床の機能分化・連携に伴い生じる、在宅医療等の新たなサービス必要量に関する整合性の確保が重要である。
 - ・市町村が市町村介護保険事業計画において掲げる介護の整備目標と、都道府県が医療計画において掲げる在宅医療の整備目標とを整合的なものとし、医療・介護の提供体制を整備していく必要がある。

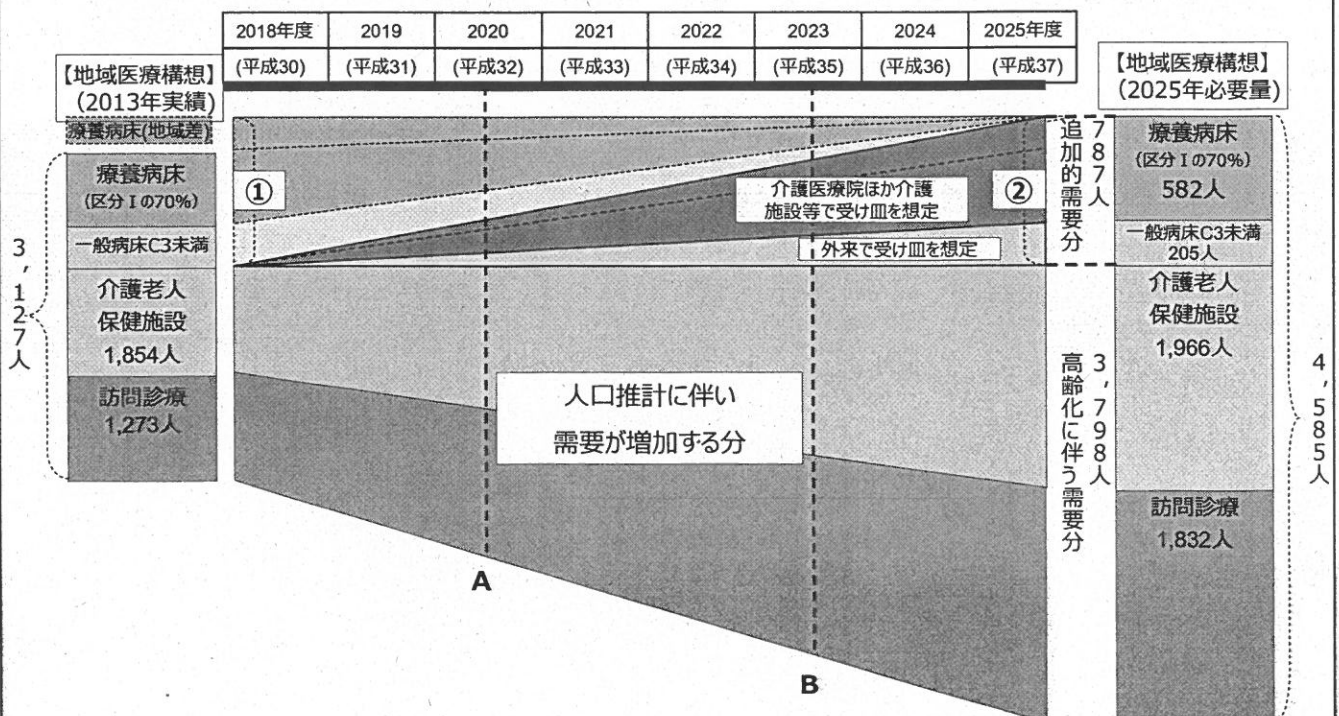
■ 整合性の確保の考え方

- 整合性を確保すること
 - ・介護保険事業計画(市町)、介護保険事業支援計画(県)における介護サービス量の見込みと医療計画における在宅医療(訪問診療)の整備目標
- 整合性を確保する単位
 - ・2次医療圏域（＝老人福祉圏域）
- 整合性を確保する時点
 - ・2020(平成32)年度（第7期介護保険事業計画終了時、医療計画中間見直し時）
 - ・2023(平成35)年度（第8期介護保険事業計画終了時、医療計画終了時）
 - ・2025(平成37)年度（地域医療構想の実現、地域包括ケアシステムの構築の年度）
 - ※平成32年度、35年度の在宅医療等の必要量は、平成37年度の必要量を年数で按分して算出する
- 協議の場（＝地域包括ケア推進ネットワーク会議圏域会議）
 - ・2次医療圏域ごとに、県や市町の医療介護担当者等の関係者による協議の場を設置し、在宅医療の整備目標及び介護サービスの見込み量について協議
 - ・地域の実情を踏まえ、県と市町での役割分担についても協議を行う

3

地域医療構想を踏まえた2025年における介護施設・在宅医療等の必要量のイメージ

- 介護施設、在宅医療等のサービス量の見込み方のイメージ
 - ①地域医療構想の実現に伴い、病床が削減、転換等する分
 - ②①に伴い、入院以外の受け皿を地域で作る分

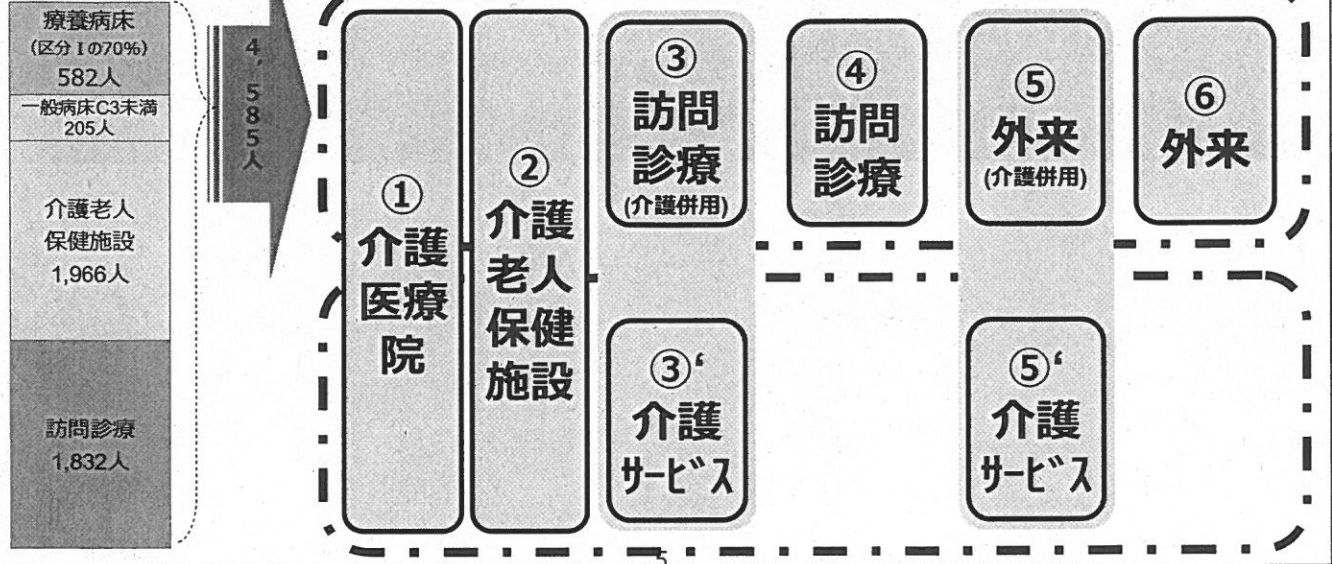


4

介護施設・在宅医療等の必要量に対する受け皿のイメージ（2025年時点）

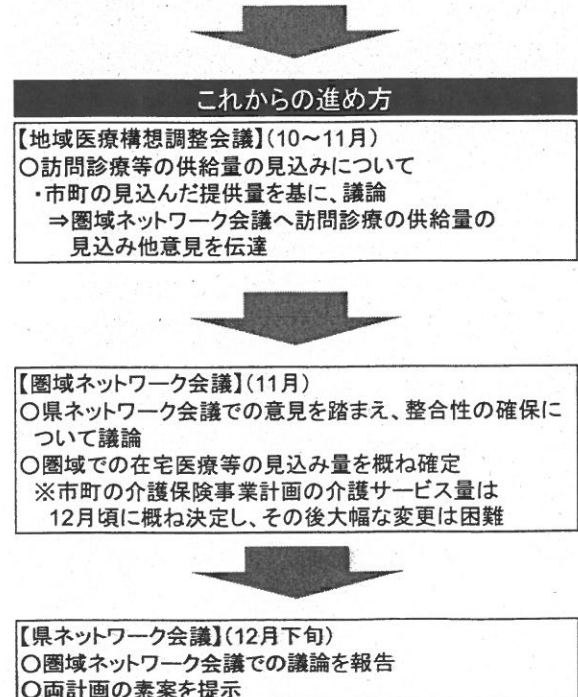
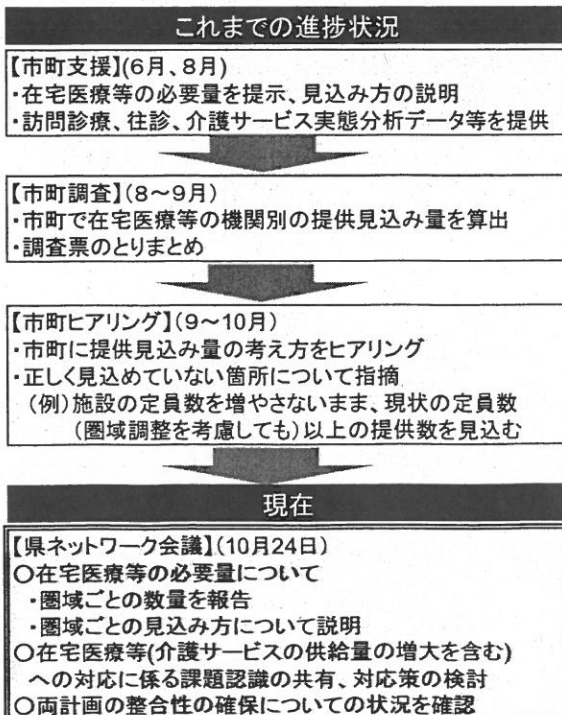
- 2025年の在宅医療等の必要量4,585人の受け皿（提供体制）として、医療と介護の両面から提供体制をつくる必要がある。
- 医療の提供は在宅医療等の必要量と同様4,585人分必要となる ⇒ ①～⑥の合計が4,585人
- 介護の提供は在宅医療等の必要量のうち、介護を必要とする人の分を見込むこととなり、合計は必ずしも4,585人とはならない
- 医療と介護の両方を必要とする人に訪問診療や外来で医療の提供をする場合は、それに対応した介護サービス(訪問介護、訪問看護等)の提供も必要となる ⇒ 「③+③'」、「⑤+⑤'」

【地域医療構想】
(2025年必要量)



保健医療計画と介護保険事業(支援)計画の整合性の確保の流れ

- ① 県から市町へ在宅医療等の必要量の見込み方について説明、H29.4時点の現状分析データ等を提供
- ② 市町で在宅医療等の機関別の提供見込み量を算出 ⇒ 県において考え方のヒアリング
- ③ 県ネットワーク会議で圏域ごとの見込み量、見込み方を報告、議論し、県全体としての方向性を確認
- ④ 圏域ネットワーク会議で在宅医療等の機関別の提供見込み量を概ね確定



在宅医療等の提供見込み量について

～市町の考える提供見込み量（平成30年1月31日時点）～

2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)①

○2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計) (人/月)

市町名	必要量(追加的需要+高齢化分)				提供見込み量(追加的需要分+高齢化分)									
	必要量(追加分)		必要量(高齢化分)		介護医療院	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他	介護老人福祉施設	特定入所者生活介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型	
	療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療										
島田市	972	123	43	417	388	9	43	417	503	0	0	0	0	0
焼津市	1,362	173	61	584	544	20	61	531	750	0	0	0	0	0
藤枝市	1,443	183	64	620	576	17	64	579	783	0	0	0	0	0
牧之原市	447	57	20	190	179	1	20	180	179	66	66	0	0	0
吉田町	262	34	13	111	105	1	13	100	148	0	0	0	0	0
川根本町	99	12	4	44	39	2	4	58	36	0	0	0	0	0
圏域計	4,585	582	205	1,965	1,832	50	205	1,865	2,398	66	66	0	0	0

※ 焼津市は、平成29年度に老人保健施設を200床整備し、定員は合計531床となる。
 (出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(1月31日時点)

○在宅医療等の受け皿となる施設の定員数と現時点の利用状況

圏域名	平成29年5月現在の施設定員数及び利用者数 (定員：人、利用者数：人/月)							訪問診療の提供状況(人/月)		
	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		医療療養病床(25:1) ※10月1日現在		利用者住所地別 利用人数	利用者住所地別 利用人数
	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	平成25年度	平成29年4月
島田市	424	362	420	386	0	25	0	0	321	302
焼津市	430	464	331	481	100	57	50	0	394	438
藤枝市	500	523	500	505	16	48	229	0	401	500
牧之原市	328	371	180	141	0	2	0	0	157	112
吉田町	129	140	100	82	0	2	180	0	72	43
川根本町	50	93	0	57	0	5	0	0	47	12
圏域計	1,861	1,953	1,531	1,652	116	139	459	0	1,392	1,407

(出典) 各施設定員数：介護保険事業所台帳システム・長寿政策課調べ、利用者数：介護保険事業状況月報(平成29年7月)
 訪問診療：地域医療構想(平成25年)国保連データ(平成29年4月)

2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)②

市町名	必要量(追加的需要分)		提供見込み量(人/月)						
	療養病床	一般病床	介護医療院	外来	介護老人保健施設(老健)	介護老人福祉施設(特養)	訪問診療	その他	特定施設入居者生活介護
島田市	123	43	9	43	0	0	114	0	0
焼津市	173	61	20	61	0	0	153	0	0
藤枝市	183	64	17	64	0	0	166	0	0
牧之原市	57	20	1	20	0	56	0	0	0
吉田町	34	13	1	13	5	0	28	0	0
川根本町	12	4	2	4	0	0	10	0	0
圏域計	582	205	50	205	5	56	471	0	0

市町名	必要量(高齢化分)		提供見込み量(人/月)								
	介護老人保健施設	訪問診療	介護老人保健施設	訪問診療	その他	介護老人福祉施設	外来	特定施設入居者生活介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型居宅介護	介護医療院
島田市	417	388	417	388	0	0	0	0	0	0	0
焼津市	584	544	531	597	0	0	0	0	0	0	0
藤枝市	620	576	579	617	0	0	0	0	0	0	0
牧之原市	190	179	180	179	10	10	0	0	0	0	0
吉田町	111	105	95	121	0	0	0	0	0	0	0
川根本町	44	39	58	25	0	0	0	0	0	0	0
圏域計	1,965	1,832	1,860	1,927	10	10	0	0	0	0	0

9

2025年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)③ <調整する課題>

○2025年の必要量(地域医療構想)と提供見込み量(市町推計値)の差 (人/月)

市町名	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)				提供見込み量(追加的需要分+高齢化分)						必要量と提供見込みの差			
	必要量(追加分)		必要量(高齢化分)		介護医療院※1	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他	介護医療院(療養病床)	外来(一般病床)	介護老人保健施設	訪問診療※2	
	療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療										
島田市	972	123	43	417	388	9	43	417	503	0	-114	0	0	115
焼津市	1,362	173	61	584	544	20	61	531	750	0	-153	0	-53	206
藤枝市	1,443	183	64	620	576	17	64	579	783	0	-166	0	-41	207
牧之原市	447	57	20	190	179	1	20	180	179	66	-56	0	-10	0
吉田町	262	34	13	111	105	1	13	100	148	0	-33	0	-11	43
川根本町	99	12	4	44	39	2	4	58	36	0	-10	0	14	-3
圏域計	4,585	582	205	1,965	1,832	50	205	1,865	2,398	66	-532	0	-100	566

※1 赤字は現状の介護療養病床が全部転換しても提供見込み量に対し1割以上定員数が不足する市町
 ※2 赤字は必要量と提供見込み量の差が50人以上の市町

■全体的に調整が必要な課題

○訪問診療での対応見込み量について

・市町が見込んだ訪問診療対応量について、郡市医師会等と提供可能か検証が必要

○外来での対応見込み人数について

・外来で対応可能とした根拠を確認 ⇒ 通院が可能な状態か(身体の状態、周辺環境、市町の施策を総合的に判断)

○訪問診療及び外来を利用し介護サービスを併用する利用者について、介護サービスの追加的需要分が提供見込みに追加されているかの検証が必要

■各圏域で調整が必要な課題

○今後の整備予定を加えた2025(平成37)年の定員数に対して、提供見込み量が上回っているサービス種別については、介護医療院の新設、療養病床から介護医療院への転換、介護老人保健施設の新設・増床を圏域として検討するか、提供見込み量を削減(別のサービスで対応)するか検討

2020年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)①

○2020年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)

(人/月)

市町名	必要量(追加的需要+高齢化分)					提供見込み量(追加的需要分+高齢化分)								
	必要量(追加分)		必要量(高齢化分)			介護医療院及び療養病床	外来	介護老人保健施設	訪問診療	その他				
	療養病床	一般病床	介護老人保健施設	訪問診療	介護老人福祉施設					特定入所者生活介護	小規模多機能型居宅介護	看護小規模多機能型		
島田市	835	46	16	412	360	30	16	412	377	0	0	0	0	0
焼津市	1,068	65	23	499	482	65	23	499	482	0	0	0	0	0
藤枝市	1,152	69	24	556	503	62	24	550	516	0	0	0	0	0
牧之原市	352	21	8	153	170	21	8	153	170	0	0	0	0	0
吉田町	199	13	5	90	91	3	5	96	95	0	0	0	0	0
川根本町	94	5	1	45	43	5	1	62	26	0	0	0	0	0
圏域計	3,700	218	77	1,756	1,649	185	77	1,772	1,666	0	0	0	0	0

※ 焼津市は、平成29年度に老人保健施設を200床整備し、定員は合計531床となる。
 (出典) 必要量：静岡県地域医療構想(国の機械的試算)、提供見込み量：市町の推計値の積み上げ(1月31日時点)

○在宅医療等の受け皿となる施設の定員数と現時点の利用状況

圏域名	平成29年5月現在の施設定員数及び利用者数(定員：人、利用者数：人/月)								訪問診療の提供状況(人/月)	
	介護老人福祉施設		介護老人保健施設		介護療養型医療施設		医療療養病床(25:1) ※10月1日現在		利用者住所地別 利用人数	利用者住所地別 利用人数
	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	定員	利用者数	平成25年度	平成29年4月
島田市	424	362	420	386	0	25	0		321	302
焼津市	430	464	331	481	100	57	50		394	438
藤枝市	500	523	500	505	16	48	229		401	500
牧之原市	328	371	180	141	0	2	0		157	112
吉田町	129	140	100	82	0	2	180		72	43
川根本町	50	93	0	57	0	5	0		47	12
県計	1,861	1,953	1,531	1,652	116	139	459		1,392	1,407

(出典) 各施設定員数：介護保険事業所台帳システム・長寿政策課調べ、利用者数：介護保険事業状況月報(平成29年7月)
 訪問診療：地域医療構想(平成25年)国保連データ(平成29年4月) 11

2020年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)②

市町名	必要量(追加的需要分)		提供見込み量(人/月)										
	療養病床	一般病床	介護医療院	介護療養病床	医療療養病床	外来	介護老人保健施設(老健)	介護老人福祉施設(特養)	訪問診療	その他			
島田市	46	16	0	10	20	16	0	0	16	0	0	0	0
焼津市	65	23	0	24	41	23	0	0	0	0	0	0	0
藤枝市	69	24	0	28	34	24	0	0	7	0	0	0	0
牧之原市	21	8	0	1	20	8	0	0	0	0	0	0	0
吉田町	13	5	0	1	2	5	6	0	4	0	0	0	0
川根本町	5	1	0	2	3	1	0	0	0	0	0	0	0
圏域計	218	77	0	66	119	77	6	0	27	0	0	0	0

市町名	必要量(高齢化分)		提供見込み量(人/月)										
	介護老人保健施設	訪問診療	介護老人保健施設	訪問診療	その他								
島田市	412	360	412	360	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼津市	499	482	499	482	0	0	0	0	0	0	0	0	0
藤枝市	556	503	550	509	0	0	0	0	0	0	0	0	0
牧之原市	153	170	153	170	0	0	0	0	0	0	0	0	0
吉田町	90	91	90	91	0	0	0	0	0	0	0	0	0
川根本町	45	43	62	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0
圏域計	1,756	1,649	1,766	1,638	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2020年の在宅医療等の必要量と提供見込み(市町推計)③ <調整する課題>

○2020年の必要量(地域医療構想)と提供見込み量(市町推計値)の差

(人/月)

市町名	必要量(追加的需要分+高齢化に伴う需要分)				提供見込み量(追加的需要分+高齢化分)					必要量と提供見込みの差				
	必要量(追加分)		必要量(高齢化分)		介護医療院 及び 療養病床	外来	介護老人 保健施設	訪問診療	その他	介護 医療院 及び 療養病床	外来 (一般病床)	介護老人 保健施設	訪問診療	
	療養病床	一般病床	介護老人 保健施設	訪問診療										
島田市	835	46	16	412	360	30	16	412	377	0	-16	0	0	17
焼津市	1,068	65	23	499	482	65	23	499	482	0	0	0	0	0
藤枝市	1,152	69	24	556	503	62	24	550	516	0	-7	0	-6	13
牧之原市	352	21	8	153	170	21	8	153	170	0	0	0	0	0
吉田町	199	13	5	90	91	3	5	96	95	0	-10	0	6	4
川根本町	94	5	1	45	43	5	1	62	26	0	0	0	17	-17
圏域計	3,700	218	77	1,756	1,649	185	77	1,772	1,666	0	-33	0	16	17

■ 全県的に調整が必要な課題

○ 訪問診療での対応見込み量について

・市町が見込んだ訪問診療対応量について、郡市医師会等と提供可能か検証が必要

○ 外来での対応見込み人数について

・外来で対応可能とした根拠を確認 ⇒ 通院が可能な状態か(身体の状態、周辺環境、市町の施策を総合的に判断)

○ 訪問診療及び外来を利用し介護サービスを併用する利用者について、介護サービスの追加的需要分が提供見込みに追加されているかの検証が必要

■ 各圏域で調整が必要な課題

○ 今後の整備予定を加えた2020(平成32)年の定員数に対して、提供見込み量が上回っているサービス種別については、介護医療院の新設、療養病床から介護医療院への転換、介護老人保健施設の新設・増床を圏域として検討するか、提供見込み量を削減(別のサービスで対応)するか検討

市町の検討に際し提供した資料

～静岡県国民健康保険団体連合会提供データから～

(出典)

訪問診療利用者数 : 国民健康保険及び後期高齢者医療保険のレセプトデータ(平成29年4月受療分)

介護サービス利用者数 : 介護保険請求データ(平成29年4月利用分)

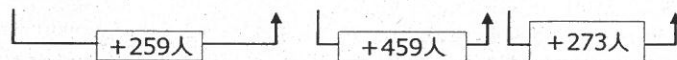
訪問診療の実績と地域医療構想を基にした市町の見込み量

○2017(平成29)年4月の訪問診療の利用者数(圏域計)は、1,407人で、2013(平成25)年に比べ15人増加

○地域医療構想を基に市町が見込んだ2025年の訪問診療の人数(圏域計)は2,398人で、2017年4月の実績に比べ、991人の増加を見込んでいる。

(人/月)

	実績			地域医療構想を基にした市町の見込み量			
	2013年	2017年 4月	2017- 2013年	2020年	2023年	2025年	2025- 2017
島田市	321	302	-19	377	461	503	201
焼津市	394	438	44	482	648	750	312
藤枝市	401	500	99	516	683	783	283
牧之原市	157	112	-45	170	175	179	67
吉田町	72	43	-29	95	126	148	105
川根本町	47	12	-35	26	32	36	24
圏域計	1,392	1,407	15	1,666	2,125	2,398	991



(出典) 実績 2013：地域医療構想策定時の厚生労働省の機械的試算、2017年4月：静岡県国民健康保険団体連合会提供データ
地域医療構想を基にした市町の見込み量：市町推計値

15

訪問診療と介護サービスの利用状況 (H29.4)

○2017(平成29)年4月に訪問診療を利用した人のうち、介護サービスを利用していた人数(圏域計)は1,304人、併用率は92.7%となっている。

○訪問診療の利用者の介護度は総合事業対象者から要介護5と幅広く、要介護1以下が約20%、要介護2～3がそれぞれ約18%、要介護4が約23%、要介護5が約21%となっている。

(人)

	利用者数	介護 サービス 併用なし	介護サービス併用あり							併用率
			要支援 以下	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		
島田市	302	24	278	29	33	54	45	58	59	92.1
焼津市	438	33	405	13	64	67	72	103	86	92.5
藤枝市	500	28	472	23	69	96	95	91	98	94.4
牧之原市	112	11	101	7	12	16	16	29	21	90.2
吉田町	43	6	37	1	9	1	9	10	7	86.0
川根本町	12	1	11	1	1	3	4	2	0	91.7
圏域計	1,407	103	1,304	74	188	237	241	293	271	92.7%

訪問診療と介護サービスの利用状況 (H29.4) 居住系以外①

○2017(平成29)年4月に訪問診療を利用した人のうち、自宅等(有料老人ホーム、認知症グループホームなどの居住系施設入所者を除く)利用者数(県計)は6,456人

(人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
訪問診療	135	201	1,119	1,148	1,092	1,379	1,382	6,456
訪問介護	61	122	506	469	426	583	701	2,868
訪問入浴介護	0	0	22	47	92	288	499	948
訪問看護	27	49	221	281	311	554	770	2,213
訪問リハビリテーション	2	9	34	35	33	66	117	296
通所介護・地域密着型通所介護	51	44	601	588	554	610	469	2,917
通所リハビリテーション	3	12	60	83	72	100	109	439
福祉用具貸与	51	95	531	819	908	1,261	1,328	4,993
短期入所生活介護・療養介護	0	2	31	69	159	243	353	857
居宅療養管理指導	104	131	767	758	719	871	869	4,219
夜間対応型訪問介護	0	0	0	1	1	1	3	6
認知症対応型通所介護	0	0	6	11	18	25	54	114
小規模多機能型居宅介護	1	5	48	64	54	52	38	262
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	5	0	0	0	0	0	6
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	65	26	17	32	7	147

※一部のサービス種別は介護予防サービスを含む

訪問診療と介護サービスの利用状況 (H29.4) 居住系以外②

○2017(平成29)年4月に居住系施設以外で訪問診療を利用した人で、訪問看護を利用したのは(県計)34.3%、介護度が高くなるにつれ利用率は高くなっている。

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
訪問介護	45.2%	60.7%	45.2%	40.9%	39.0%	42.3%	50.7%	44.4%
訪問入浴介護	0.0%	0.0%	2.0%	4.1%	8.4%	20.9%	36.1%	14.7%
訪問看護	20.0%	24.4%	19.7%	24.5%	28.5%	40.2%	55.7%	34.3%
訪問リハビリテーション	1.5%	4.5%	3.0%	3.0%	3.0%	4.8%	8.5%	4.6%
通所介護・地域密着型通所介護	37.8%	21.9%	53.7%	51.2%	50.7%	44.2%	33.9%	45.2%
通所リハビリテーション	2.2%	6.0%	5.4%	7.2%	6.6%	7.3%	7.9%	6.8%
福祉用具貸与	37.8%	47.3%	47.5%	71.3%	83.2%	91.4%	96.1%	77.3%
短期入所生活介護・療養介護	0.0%	1.0%	2.8%	6.0%	14.6%	17.6%	25.5%	13.3%
居宅療養管理指導	77.0%	65.2%	68.5%	66.0%	65.8%	63.2%	62.9%	65.4%
夜間対応型訪問介護	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.1%
認知症対応型通所介護	0.0%	0.0%	0.5%	1.0%	1.6%	1.8%	3.9%	1.8%
小規模多機能型居宅介護	0.7%	2.5%	4.3%	5.6%	4.9%	3.8%	2.7%	4.1%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	0.0%	0.0%	5.8%	2.3%	1.6%	2.3%	0.5%	2.3%
看護小規模多機能型居宅介護	0.0%	0.0%	0.4%	1.0%	1.6%	1.4%	0.8%	1.0%

※一部のサービス種別は介護予防サービスを含む

訪問診療と介護サービスの利用状況（H29.4） 居住系施設

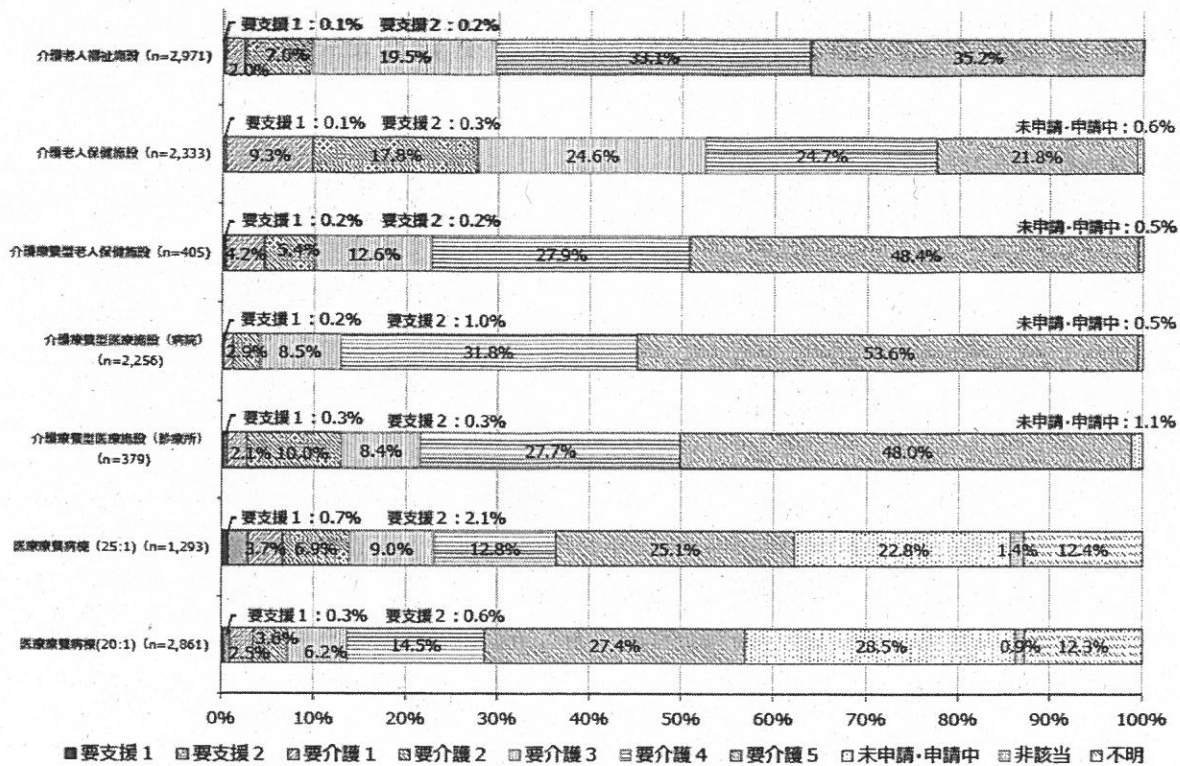
○2017(平成29)年4月に訪問診療を利用した人のうち、特定施設(有料老人ホーム等)や認知症グループホームなどの居住系施設に入所・入居していた利用者数(県計)は5,849人
 ※重複利用者がいるため、下表の合計とは一致しない

(人)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、軽費老人ホーム等) ※介護予防、地域密着型サービスを含む	155	133	772	542	485	515	336	2,938
認知症対応型共同生活介護 (認知症グループホーム) ※介護予防サービスを含む	0	9	556	657	686	493	357	2,758
施設サービス (特養、老健、介護療養型医療施設) ※地域密着型サービスを含む	0	0	9	15	37	58	64	183
合計	155	142	1,337	1,214	1,208	1,066	757	5,879

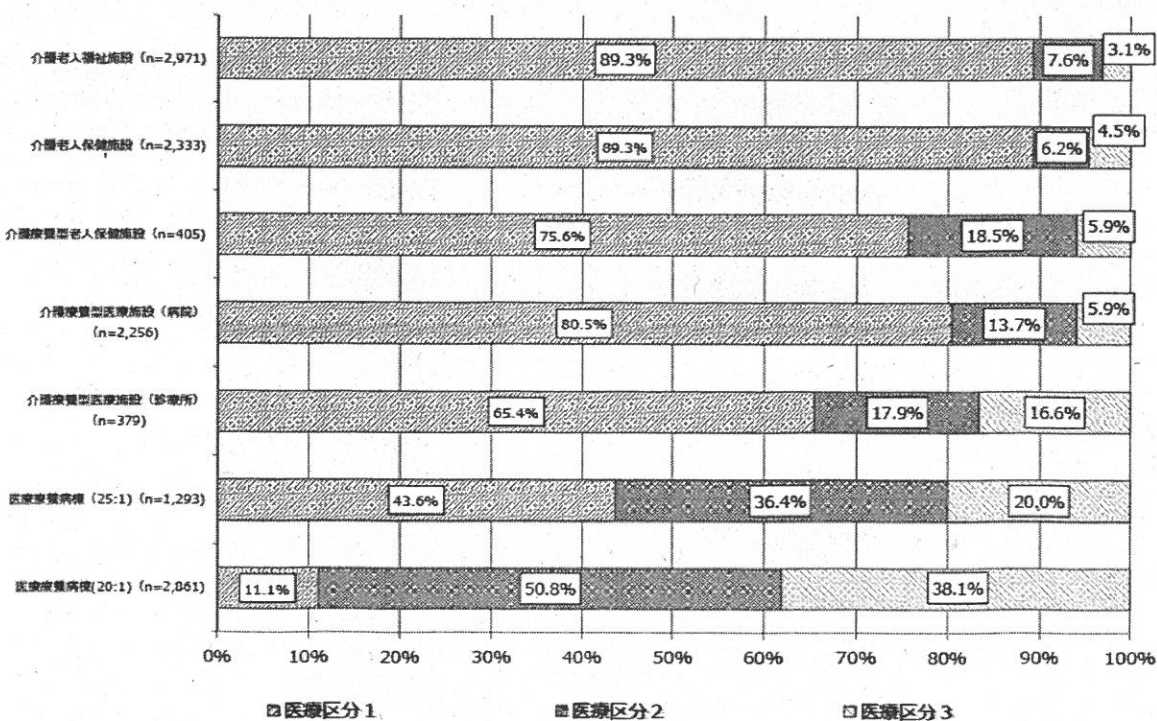
市町の検討に際し提供した資料
 ～厚生労働省の審議会等の資料～

入院患者・入所者の要介護度



(出典) 医療ニーズを有する高齢者の実態に関する横断的な調査研究事業(平成25年度老健事業) (公益社団法人全日本病院協会)

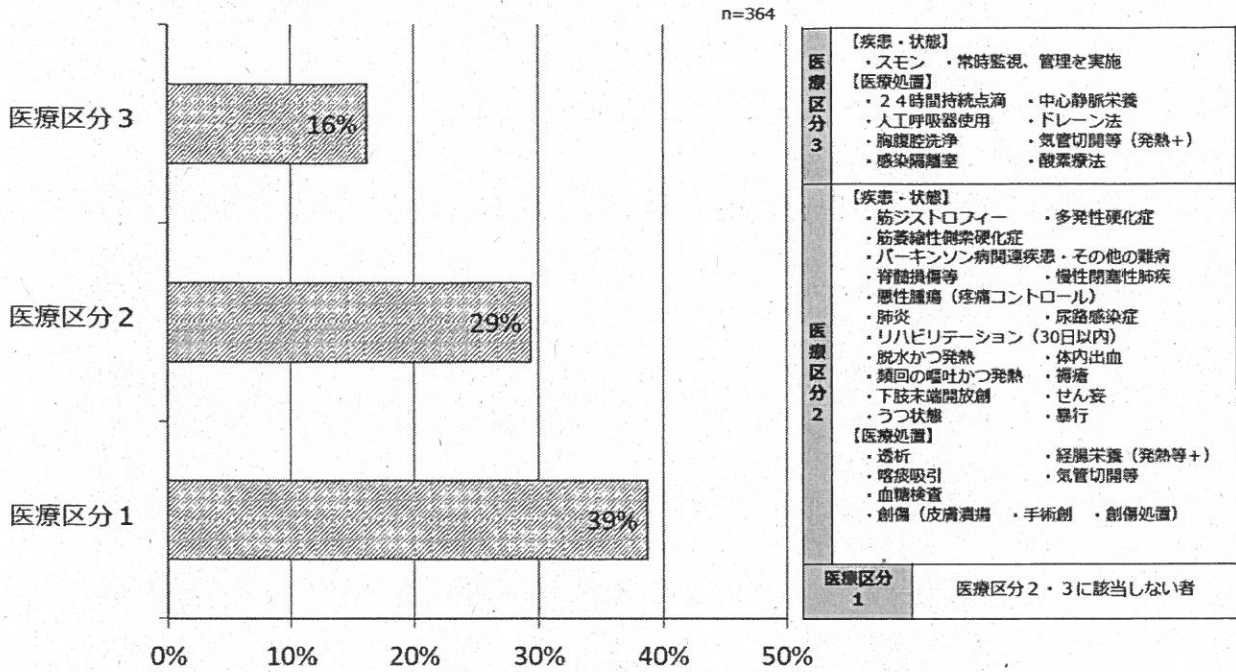
入院患者・入所者の医療区分



(出典) 医療ニーズを有する高齢者の実態に関する横断的な調査研究事業(平成25年度老健事業) (公益社団法人全日本病院協会)

訪問診療の対象患者について

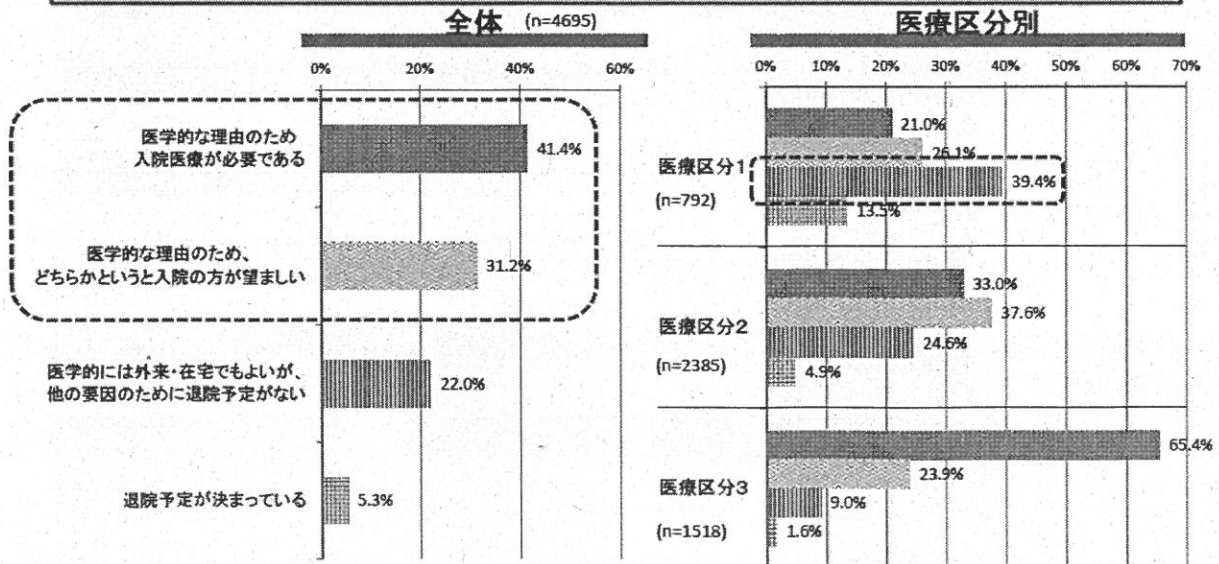
〈訪問診療対象患者の医療区分〉



(出典) 平成24年度検証部会調査 (厚生労働省)

医学的な入院継続の理由

- 入院患者全体のうち、医学的な理由のため入院医療が必要又は入院が望ましい患者の割合は約7割。
- 医療区分1では、医学的な理由以外の要因で退院予定がない患者の割合が約4割で、他の医療区分よりも多い。



(出典) 平成29年度第5回入院医療等の調査・評価分科会